

2022全国スキー協サマーセミナーin北海道に参加

全国スキー協会長 和田利男

8月20日～21日北海道札幌市で4年ぶりの全国スキー協サマーセミナーが開催されました。当初2020年に北海道でサマーセミナーの呼びかけに答えて北海道スキー協のみなさんの取り組み準備とは裏腹にコロナ感染症の広がりや緊急事態宣言や蔓延防止措置などで延期になりやっと今年第7波の中でしたが経済活動を止めない、人流の抑制をしない中での夏を迎え道外からの参加者は19名と少なかったですが、会場参加72名オンライン参加56名の全体で128名が参加しました。

20日午前中は、北海道大学構内散策があり古い建物と広大な面積と大きな樹木で圧倒されました。2時間で校内面積の四分の一程度しか回れませんでした。

20日のセミナー初日は、吉田勝大元ナショナルデモの「用具の進化に伴うスキー技術の変化」「スキーなことで生きていく」は、YouTubeでのスキー現場での技術解説そしてナショナルデモ引退後のスキーとのかかわり方と生き方などの話でした。

講義終了後、40名でサッポロビール園での「ジンギスカンとクラシックラガー」の交流会でした。20名ぐらいが2次会に参加。

2日目は、小川理事長の新しいリーダーテキストの説明、解説、荻原副会長の「谷回りターン技術で滑れるようになるにはどうすれば良

いか」の講義が話されました。午後からは、「地球温暖化とスキー環境」の講義を北海道教育大学札幌校の尾関俊浩教授のデータにもとづく講義は興味深く聞くことができました。地球温暖化と北極圏の環境変化、日本の降雪の傾向、今後の傾向に関する研究やなだれのメカニズムなど講義時間が短くもっと聞きたくなる話でした。

講義終了後札幌駅から新千歳空港駅に向かいお土産を買ってラーメンを食べ帰路につきました。50周年のキューピットバレー以来の大変良いサマーセミナーでした。北海道スキー協のみなさんの歓迎もよかったです。

追加 私は1日早く木曜日に小樽に宿泊「夜の小樽運河と小樽寿司」を次の日は観光船で小樽湾内遊覧とオルゴール堂や北一硝子などの見学散歩を楽しみました。ほんとはもう2日ぐらい休んで富良野や美瑛にも行きたかったです。

感想 札幌の基盤の目の道路広いです。小樽も含め札幌と4日間で20K以上歩きました。



兵庫県スキー協第2回理事会 10月2日火曜日午後6時30分から県連事務所

○冬休み少年女子スキー&年末スキーとかたつむりスキーの実行委員会

9月17日土曜日午後3時から事務所

○2023年度9条ダイスキー 1月6日金曜日夜出発～9日月曜日夜帰着 アソビーバナガノ

参加費 43,000円以上 担当銀世界SC 山口良宣

スキー協トレーニング行事 9月予定

| 期日 | 目的地 | 集合・コース | 備考 |
|-----------------------|--|--|--|
| 24日 (土) | ○ウォーキング 神戸市北区箕谷 周辺 *協賛行事:神戸 ウォーカーズ 会 員外参加費:500円 | 集合:神鉄箕谷駅9:30 コース:箕谷駅～箕谷城址～下谷上農 村舞台～成道寺～無動寺周辺～バス または徒歩で箕谷駅 | ○神戸市北区の農村地帯を 歩く。 ○秀吉が三木城合戦で通っ たルート。 ○古い歴史街道。 |
| 17日(日) | ○ウォーキング 三田市県立人と自 然の博物館～三田 駅 | 神戸電鉄フラワータウン駅10:00(湊川 公園 8:57 発 三田行 特急)～横山 9:48(乗換)9:54～フラワータウン9:57 (博物館入館)～付近公園昼食～三田 駅 | ○人と自然の博物館は兵庫 県の歴史と自然を展示する 博物館。駅から徒歩5分。 入館後、三田駅へ。 |
| 25日(日) ～ 28日(水) | ○登山&ウォーキ ング 東北岩手県八幡 平と姫神山登山& 盛岡市内ウォーキ ング | 25日:神戸空港から花巻空港～盛岡 市内(ビジネスホテル3泊) 26日:八幡平登山(日帰り) 27日:姫神山登山(日帰り) 28日:午前盛岡市内ウォーキング(盛 岡城と北上川沿い) 午後花巻空港から神戸空港へ | *参加者8名確定 ○パッション:3名 ○Active:3名 ○NS:1名 ○ゆきどり:1名 (女性5名・男性3名) |
| | | | |

参加ご希望の方、お問合せはご連絡下さい。 釣 順信

トレーニング係行事

今日はトレーニング行事神戸市再度公園へのハイキングの日。参加者は5名。井澤さん、山本さん、峯さん、そして釣です。元町駅9時出発で、大師道を登り、再度公園に行く予定でした。ところが、天候が怪しい。途中で雨☔️が降ったら9月末の八幡平登山のミーティングも兼ねていましたのでコースを変更。相楽園の庭園に入り、ミーティングを済ませてその後、諏訪山下の花と緑の相談所、諏訪山公園、北野町の移民センター、異人館通りのウォーキングに変更です。雨も降らず阪急三宮駅13時に到着、解散としました。相楽園と花と緑の相談所での写真です。



アクティブスキークラブ総会

アクティブスキークラブは8月4～5日、丹波市で総会を開きました。クラブ員9名中6名参加。古民家一棟500平米という木造家屋です。築130年ということでしたが、元材木商が建てたのでしっかりしています。夕食はバーベキュー、長時間話し合い、翌日は近くのひまわり園に行くなど観光もしました。



「どこチョコスキー」のすすめ

ベルト式ビンディングを使ったニューネイチャースキー (兵庫スキー協M.S.Cどんぐり 奥田 信也)

昨年、シーズン前にスキーマイトに投稿したベルト式ビンディングを使ったネイチャースキーのことを書きましたが、昨シーズンはこのスキーの使い方について、さらに研究しました。そして、どうすればよいのかの結論がでましたのでその概要をお伝えします。

1, ネイチャースキーから「どこチョコスキー」への名称変更

ベルト式ビンディングを装着したスキーを使うと、アルペンスキーと同じように滑ることが可能になり歩くだけのスキーから滑る楽しみを持ったスキーに変えることができます。つまり、自然の平らなところだけでなく、雪の積もった斜面があれば、どこでもスキーができますが、スキー場以外だと、リフトなどが使えず、ステップカットソールという滑走面に溝を掘ったスキーで登って滑ることを繰り返すこととなります。

スキーは登ることが大変だと思かもしれませんが、ステップカットソールのスキーは驚くほど、楽に登れるようになります。しかし、スキー場外をチョコット登って滑る事になるので「チョコットスキー」と呼ぶことにしました。そして、二つを合わせて「どこチョコスキー」という名前を付けました。

ただ、今まで通りネイチャースキーと言っても何ら問題はありません。もしくは「ニューネイチャースキー」と言っても良いと思います。

2, どこチョコスキーの道具立て

スキー板は、ブルーモリス社のランドネーという名前の板ですが、現状では私しか持っていないのでレンタルいたします。靴は、スノーボード用ブーツがベストです。アルペン用スキー靴は、傾斜の急な所を滑るのにはおすすめですが、緩やかな所を何度も上り下りするのですから、スノーボード用ブーツの軽さ履きやすさに負けます。

私は最初に講習をする時には色々な意味でスノーボード用ブーツを使って行くのを原則としますが、受講生が最初からスキー靴を使いたいと言うときは、スキー靴を使ってもらっても構いません。

3, どこチョコスキーの練習場所とフィールド

雪のある斜面ならどこでもスキーができるどこチョコスキーですが、最初の練習場所は自然の雪の中がおすすめです。当初、回転がしやすいからと言う理由でスキー場のゲレンデで練習していましたが、間違いでした。ゲレンデだと滑りすぎてしまうのです。どこチョコスキーのコントロール術はこれまでのスキー技術と大きく違うところがたくさんあります。ですから、まず、新しい気持ちでスキーを練習すると言うことで本来のフィールドである自然の雪の中に入って練習します。

まず、平らなところで、スキーを履いて基本姿勢の練習をします。そして、平らなところから歩き始めて登りだします。登りの技術の習得は難しいものではなく何も教えなくても、緩いところならすぐにできるはずです。そして、スキーを付けて登り、滑りの練習場所に行きます。

ところで、滑りの練習場所は、真下にスキーを向けても、スキーが雪に埋れて止ってしまうような斜面を選んで下さい。そこに、立ってスキーが止ることを確認してから練習を始めるのです。

練習内容は、動画がありますので見て下さい。グーグル等で「Okuda-channel1スキーと音楽」を検索して

みて下さい。そこにある「どこでもスキー、ちょこっとスキー 美山町ネイチャースキー220208」、「どこでもスキーちょこっとスキー峰山220227」、「どこチョコスキー戸隠220310」の三つの動画を見ていただいたら分かっていただけたと思います。なお、各動画の下にあるチャンネル登録ボタンをおして登録していただければ嬉しいです。この練習で自然の雪が滑れるようになったら、どんだん色んな場所で登っては滑りを繰り返してみてください。そして、ステップカットソールで急な斜面にも登れるようになったら、急な斜面にもチャレンジして下さい。さらに日を変えてリフトに乗ってゲレンデでも滑って見ましょう。練習を重ねてゲレンデでもどこでも滑れるようになったら山スキーにもこの道具立てで行けるようになります。つまり、アルペンスキーで滑れるフィールドならどこチョコスキーでも滑れるのです。ただ、ステップカットソールがエンジブレキのようにかかってしまうので滑りのスピードが少しおそいのが弱点です。しかし、スピードが出ないのは安心だという人は多いと思います。

山スキーでは、シールの取り外しが必要ないので、登りと滑りがすぐに切り替えられるのが大きな利点です。私は昨年度、どこチョコスキーの道具立てで、新潟の佐渡山や東北の鳥海山・月山に山スキーに行ってきました。ステップカットソールはシールに比べて登行のグリップ力が弱いので、その分時間がかかりますが、なんとか同じ所を登れました。もっと体力のある若い人だったら登りで山スキーの人達に負けられないと思います。登りに比べて、滑りは普通の山スキー道具と同じ感覚で使えました。(特に鳥海山・月山はスノーボード用ブーツで山スキーをしました。) さらに、言うと、私は、アルペンスキーで滑る時もこの、スキー技術を使っています。参考に私のユーチューブ動画、「ニセコええ沢のパウダーを滑ってきました!!」を見て下さい。この動画の滑走者はM.S.Cどんぐりの中村、稲岡、奥田です

銀世界定期総会報告

9月3日土曜日午後3時から県連事務所において8名の出席でおこなわれました。

総会で決定した当面の予定。

○秋のバーベキュー11月12日土曜日奥須磨公園地下鉄妙法寺駅11時集合

○忘年会12月10日土曜日紹興酒飯店午後1時から

ゆきどりSC 定期総会8月7日日曜日

